

平成21年度 川崎市陽光ホームの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 育桜福祉会(川崎市中原区西加瀬10番3号)
(2) 指定期間	平成21年4月1日 ~ 平成26年3月31日
(3) 業務の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・共同生活介護に関する業務 ・共同生活援助に関する業務 ・地域生活体験事業 ・相談支援 ・管理施設等の維持管理に関する業務 等

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	平成21年度管理運営の状況	評価及び指導																								
(1) 管理業務の実施状況																										
①施設及び設備の維持 ・管理に関する業務	<ul style="list-style-type: none"> ・新規施設のため、建物の維持管理に問題はなかった。 ・利用者への支援計画の中でも、日頃からの清掃等により整理整頓を行った。 ・消防用設備等点検、コンピューター保守業務等については、専門業者に委託している。 	効率的かつ適切に管理運営ことは評価できる。今後も引き続き、管理運営に努めること。																								
②職員に対する研修等 資質の向上に対する取り組み	<p>《職員配置》 施設長1、サービス管理責任者1、生活支援員3、世話人5</p> <p>《内部研修》7回(参加延人数11人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中堅職員研修 ・入職1年目職員研修 ・サービス管理責任者研修 	利用者の処遇向上のため、研修等に参加している。今後は職員の資質を高めるための外部研修等に積極的に参加できることを望む。																								
③地域及び関係機関との 連携への取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃から近隣の方へのあいさつ等によって、地域との良好な関係づくりに努めた。 ・生活支援センターの相談者と「いも煮会」等の交流の場を設定した。 	地域との良好な関係づくりに取り組んでいることは、評価できる。今後もボランティアの確保に努めること。																								
③利用者の健康管理	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者に対する日々の観察や月1回のバイタルチェックによって健康状態を把握し、必要に応じて職員が同行し、通院している。 ・健康維持活動の一環としてのウォーキングや生活習慣病健診の実施を行った。 ・薬の服用については、服薬カレンダーを使用し、飲み忘れ、誤飲等の防止に努めた。 	利用者全員が何らかの医療機関にかかっている中で、日頃から利用者の健康状態の把握に努め、服薬の管理等に努めていることは評価できる。																								
④安全管理等への 取り組み	法人の「ヒヤリハット・事故発生と事故後対応マニュアル」に則り、事故防止等に取り組み、業務日誌への記録やヒヤリハット月次報告書の取りまとめ等によって、職員間の情報共有に努めている。	日々の報告や業務日誌によって、情報の共有を図るなど、適切に対応していることは評価できる。																								
(2) 利用状況																										
①利用状況について	<p>【共同生活住居】</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者数</th> <th>入所者数</th> <th>退所者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>15</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>6月</td> <td>15</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>7月</td> <td>16</td> <td>1</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>16</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>		利用者数	入所者数	退所者数	4月	16	0	0	5月	15	0	1	6月	15	0	0	7月	16	1	0	8月	16	0	0	定員16人は充足しており、24時間365日適切に運営されている。 地域生活体験事業について、今後も利用者の受け入れ増加に努めること。
	利用者数	入所者数	退所者数																							
4月	16	0	0																							
5月	15	0	1																							
6月	15	0	0																							
7月	16	1	0																							
8月	16	0	0																							

	<table border="1"> <tbody> <tr><td>9月</td><td>16</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>10月</td><td>16</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>11月</td><td>16</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>12月</td><td>16</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>1月</td><td>16</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>2月</td><td>16</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>3月</td><td>16</td><td>0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table> <table border="1"> <thead> <tr><th colspan="4">【地域生活体験事業】</th></tr> <tr><th></th><th>利用者数</th><th>男</th><th>女</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td>4月</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>5月</td><td>3</td><td>2</td><td>1</td></tr> <tr><td>6月</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>7月</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>8月</td><td>2</td><td>1</td><td>1</td></tr> <tr><td>9月</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>10月</td><td>1</td><td>0</td><td>1</td></tr> <tr><td>11月</td><td>1</td><td>1</td><td>0</td></tr> <tr><td>12月</td><td>3</td><td>3</td><td>0</td></tr> <tr><td>1月</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>2月</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>3月</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> </tbody> </table>	9月	16	1	1	10月	16	0	0	11月	16	0	0	12月	16	0	0	1月	16	0	0	2月	16	0	0	3月	16	0	0	【地域生活体験事業】					利用者数	男	女	4月	0	0	0	5月	3	2	1	6月	0	0	0	7月	2	1	1	8月	2	1	1	9月	0	0	0	10月	1	0	1	11月	1	1	0	12月	3	3	0	1月	0	0	0	2月	0	0	0	3月	0	0	0	
9月	16	1	1																																																																																			
10月	16	0	0																																																																																			
11月	16	0	0																																																																																			
12月	16	0	0																																																																																			
1月	16	0	0																																																																																			
2月	16	0	0																																																																																			
3月	16	0	0																																																																																			
【地域生活体験事業】																																																																																						
	利用者数	男	女																																																																																			
4月	0	0	0																																																																																			
5月	3	2	1																																																																																			
6月	0	0	0																																																																																			
7月	2	1	1																																																																																			
8月	2	1	1																																																																																			
9月	0	0	0																																																																																			
10月	1	0	1																																																																																			
11月	1	1	0																																																																																			
12月	3	3	0																																																																																			
1月	0	0	0																																																																																			
2月	0	0	0																																																																																			
3月	0	0	0																																																																																			
②サービスの提供について	<p>社会生活に必要な掃除、買い物等の技術を日常の生活や支援計画の中で、実践しながら習得できるように、個別ニーズにも対応して、支援を行った。</p> <p>生活支援センターや関係機関と連携し、コミュニケーションに重点を置いて支援した。</p>	積極的に関係機関と連携し、利用者の状況に応じた支援を行っていることは評価できる。																																																																																				
(3) 収支状況																																																																																						
① 収支状況	<p>《共同生活介護・地域生活体験》</p> <table border="1"> <tbody> <tr><td>収入</td><td>62,080,320 円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>26,928,950 円</td></tr> <tr><td>利用料</td><td>93,006 円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>13,069,000 円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>21,989,364 円</td></tr> <tr><td>支出</td><td>56,863,078 円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>45,865,171 円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>7,931,688 円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>2,262,845 円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>803,374 円</td></tr> <tr><td>差額</td><td>5,217,242 円</td></tr> </tbody> </table> <p>《地域生活支援センター》</p> <table border="1"> <tbody> <tr><td>収入</td><td>13,769,608 円</td></tr> <tr><td>給付費</td><td>27,560 円</td></tr> <tr><td>委託料</td><td>13,731,000 円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>11,048 円</td></tr> <tr><td>支出</td><td>12,271,132 円</td></tr> <tr><td>人件費</td><td>11,698,575 円</td></tr> <tr><td>事業費</td><td>15,177 円</td></tr> <tr><td>事務費</td><td>557,380 円</td></tr> <tr><td>差額</td><td>1,498,476 円</td></tr> </tbody> </table> <p>全体として、収入のうち給付費等が36%、市からの委託料が35%。また、支出のうち人件費が83%となっている。</p> <p>※</p>	収入	62,080,320 円	給付費	26,928,950 円	利用料	93,006 円	委託料	13,069,000 円	その他	21,989,364 円	支出	56,863,078 円	人件費	45,865,171 円	事業費	7,931,688 円	事務費	2,262,845 円	その他	803,374 円	差額	5,217,242 円	収入	13,769,608 円	給付費	27,560 円	委託料	13,731,000 円	その他	11,048 円	支出	12,271,132 円	人件費	11,698,575 円	事業費	15,177 円	事務費	557,380 円	差額	1,498,476 円	<p>共同生活援助・共同生活介護については、給付費収入による運営を行っている。</p> <p>施設全体として安定した事業運営が行われていることは評価できる。</p>																																												
収入	62,080,320 円																																																																																					
給付費	26,928,950 円																																																																																					
利用料	93,006 円																																																																																					
委託料	13,069,000 円																																																																																					
その他	21,989,364 円																																																																																					
支出	56,863,078 円																																																																																					
人件費	45,865,171 円																																																																																					
事業費	7,931,688 円																																																																																					
事務費	2,262,845 円																																																																																					
その他	803,374 円																																																																																					
差額	5,217,242 円																																																																																					
収入	13,769,608 円																																																																																					
給付費	27,560 円																																																																																					
委託料	13,731,000 円																																																																																					
その他	11,048 円																																																																																					
支出	12,271,132 円																																																																																					
人件費	11,698,575 円																																																																																					
事業費	15,177 円																																																																																					
事務費	557,380 円																																																																																					
差額	1,498,476 円																																																																																					
(4) その他																																																																																						
① 利用者からの意見・要望等への対応	<p>法人で定めている「苦情解決について(約束事項)」に則して日々対応している。</p> <p>また、日々の生活の中での会話からも訴</p>	利用者へのサービス向上のため、日常会話の中からの苦情等まで日誌に記録し、職員全体に共有を																																																																																				

	えを聞き、日誌に記入することで情報の共有化を図っている。	図り、適切に対応していることは評価できる。
② 個人情報の保護	法人で定めている「個人情報保護規定」及び「プライバシーポリシー(個人情報保護方針)」により個人情報の保護に努めている。また、ケース記録等の個人情報については、施錠できる保管場所で管理している。	個人情報の取り扱いについて、施設及び法人全体として慎重に行っていることは評価できる。

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

事業運営については、利用者のニーズに沿った支援計画等によって、良質なサービスを提供し、工夫した支援等に取り組んでいることは評価できる。
また、日々の利用者への聞き取りでも、施設に不満はなくこのまま暮らしたいとの意見もあり、指定管理1年目の運営が適切にされたことは評価できる。

4 来年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

平成21年度についても、引き続き利用者サービスの向上に努め、適切な管理運営に取り組むこと。
また、今後は職員の資質向上への取り組みや利用者への暮らしに焦点をあてた支援が行われることを望む。